

難易度
初級

企業知財担当者のための コミュニケーション術

～知財担当者が周囲とウマくやりながら成果を出すための
実践的ノウハウ～

講師	友利 昂 氏	作家/1級知的財産管理技能士/ 企業実務家	
日時	2026年12月8日(火) 14:30~16:30		

- ◆ 侵害や契約違反リスクを指摘する役回りで、研究開発部門から嫌われている気がする。
- ◆ アドバイスをしているつもりなのに、事業部門から疎まれていている気がする。
- ◆ いくら言っても、調査依頼や出願の相談が来ない。
- ◆ 相談が来たかと思えばいつも丸投げで、しかも至急の対応を求められてウンザリだ。
- ◆ 偉い人が、侵害リスクを無視して突っ走るのをどうしても止められない。
- ◆ 「もっと経営や事業に貢献できる活動をしろ！」と言われるが、予算が増えない。

あなたは、そんな悩みをお持ちではありませんか？『発明 THE INVENTION』（発明推進協会）で10年以上にわたり好評連載中の「知財部さん、いらっしゃ〜い。ー企業知財部員のためのコミュニケーション術」と、それを一冊にまとめた『知財部という仕事』の著者が、企業知財部門でありがちなトラブルをケーススタディ形式で解説しながら、「知財担当者が周囲と良好な関係を維持しながら信頼を得て、仕事で成果をつかむための身の処し方」を教えます。

【解説内容（予定）】

1. 開発者が先行技術調査を丸投げしてくる！
2. 発明発掘ヒアリングがうまくいかない！
3. 侵害リスクを指摘したら「仕様変更は無理！」
4. 年度末の駆け込み出願依頼殺到にもうんざり！
5. いつも「至急」「なる早」の依頼にもうんざり！
6. 「バレなければ大丈夫ですよ？」と言われてうんざり！
7. 社長トップダウン案件に侵害リスクを指摘しづらい！
8. 知財部門の予算が少なくてもうんざり！

テキストはPDFで共有させていただきます

条文を読んでも分からない！弁理士試験勉強では学べない！泥臭いけれど楽しい？企業の知財業務の「本質」を学んで、経営や事業に貢献しましょう。



LIVE



ライブ配信だからその場で講師に質問可能 & アーカイブ配信も実施（各講義翌日から2週間）
・聞き逃しても安心！期間内はなんどでも。
・再生速度を変更可能！